

コミュニケーションと業務を改革

SharePoint で社内ポータル情報一元化・社内の 信頼感醸成 業務効率は10%向上



はじめに

SharePoint でIT投資の効果を最大化

近年、発達したテクノロジーにより今まで難しかったことを実現できる時代になり、多くの企業がITを活用し組織や業務の改革を進めています。

こうした観点から注目されているのが Microsoft SharePoint です。

SharePoint は、組織向けのファイル・情報共有サービスです。ポータルサイトの作成やコンテンツ管理、ワークフローなど様々な機能があるため、企業の課題解決に最適な活用方法を見つけられます。

そこで、今回は組織内での円滑なコミュニケーションが叶う社内ポータルとしての活用法をご紹介します。

SharePoint で構築した社内ポータルにより、確実な情報伝達かつ社員の業務効率10%向上に成功した企業事例です。

「SharePoint の機能をよく知りたい」「導入・運用に不安がある」という際のご参考としてご覧ください。

INDEX

はじめに	02
SharePoint でIT投資の効果を最大化	
1 導入の背景	04
課題：情報周知の徹底・コミュニケーションの活性化	05
2 SharePoint が選ばれた理由	08
メリット1：ポータルサイトを作成できる	10
メリット2：クラウド上でデータの保存/共有	11
メリット3：Office 製品との連携で使いやすい	12
3 導入の効果	13
効果1：情報周知が徹底され社内交流も活性化	14
効果2：システムにより業務効率が向上	15
効果ビフォーアフター	16
おわりに	17
SharePoint で業務改革システムを構築	
サービスメニュー	18
企業情報	20